



広報 ユニット 11月 (No.128)

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) T E L (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷株式会社



今月の主な内容

- ▶ 総合福祉センター建設工事始まる。
- ▶ 遺族が靖国神社に参拝。
- ▶ おとしよりだけの運動会
- ▶ 飲酒運転100日運動。
追放

町の人団	
住民基本台帳人口 (9月末日現在)	
世帯数	3,081戸 + 4
人口	13,768人 + 20
内訳	男 6,693人 + 5 女 7,075人 + 15

お し ら せ

1 土		17 月	
2 日		18 種痘 1回目 2.00~3.00 岩塚小 火心配ごと相談 1.00~4.00 役場	
3 月	駅伝大会	19 種痘 1回目 友 2.00~3.00 (浦区、塚山小) 水引 高令者職業相談	
4 大 火 安	心配ごと相談 1.00~4.00 役場	20 種痘 1回目 木 2.00~3.00 (岩塚小、東谷小)	
5 水		21 仏 金 滅	種痘 1回目 2.00~3.00 塚山小 種痘 2回目 2.00~3.00 役場 行政相談 9.00~4.00 役場
6 木		22 大 土 安	
7 友 金 引		23 日	
8 土		24 月	
9 仏 日 火		25 種痘 2回目 2.00~3.00 岩塚小 心配ごと相談 1.00~4.00 役場 火引 妊産婦検診 2.00~3.30 役場	
10 大 月 安	農地法各条許可申請〆切日	26 水	
11 火	心配ごと相談 1.00~4.00 役場	27 仏 木 滅	種痘 2回目 2.00~3.00 (岩塚小、東谷小)
12 水		28 大 金 安	種痘 2回目 2.00~3.00 塚山小
13 友 木 引		29 土	
14 金	種痘 1回目 2.00~3.00 役場	30 日	
15 仏 土 滅		12 / 1 1 大 日 安	種痘 2回目 2.00~3.00 (浦区、塚山小)
16 大 日 安			

なによりも
猟銃の管理は厳重に

狩獵解禁
十一月十五日

今月の納税

固定資産税 3 期
国民健康保険料 5 期
納 期 日 11月25日

九月二十八日長岡地区交通安全競技会主催による第四回安全運転競技会が長岡試験場で行われました。二十五团体、百七名の参加者により技が争われ、越路町からは浦班、飯塚班、塚山班が出場し浦班は二位となりました。

メンバー
熊倉菊一、佐藤勇、佐藤宏行、永井サキ、西脇良子



安全運転競技で 浦班が準優勝

- 建物構造 鉄筋コンクリート3階建
- 建物床面積

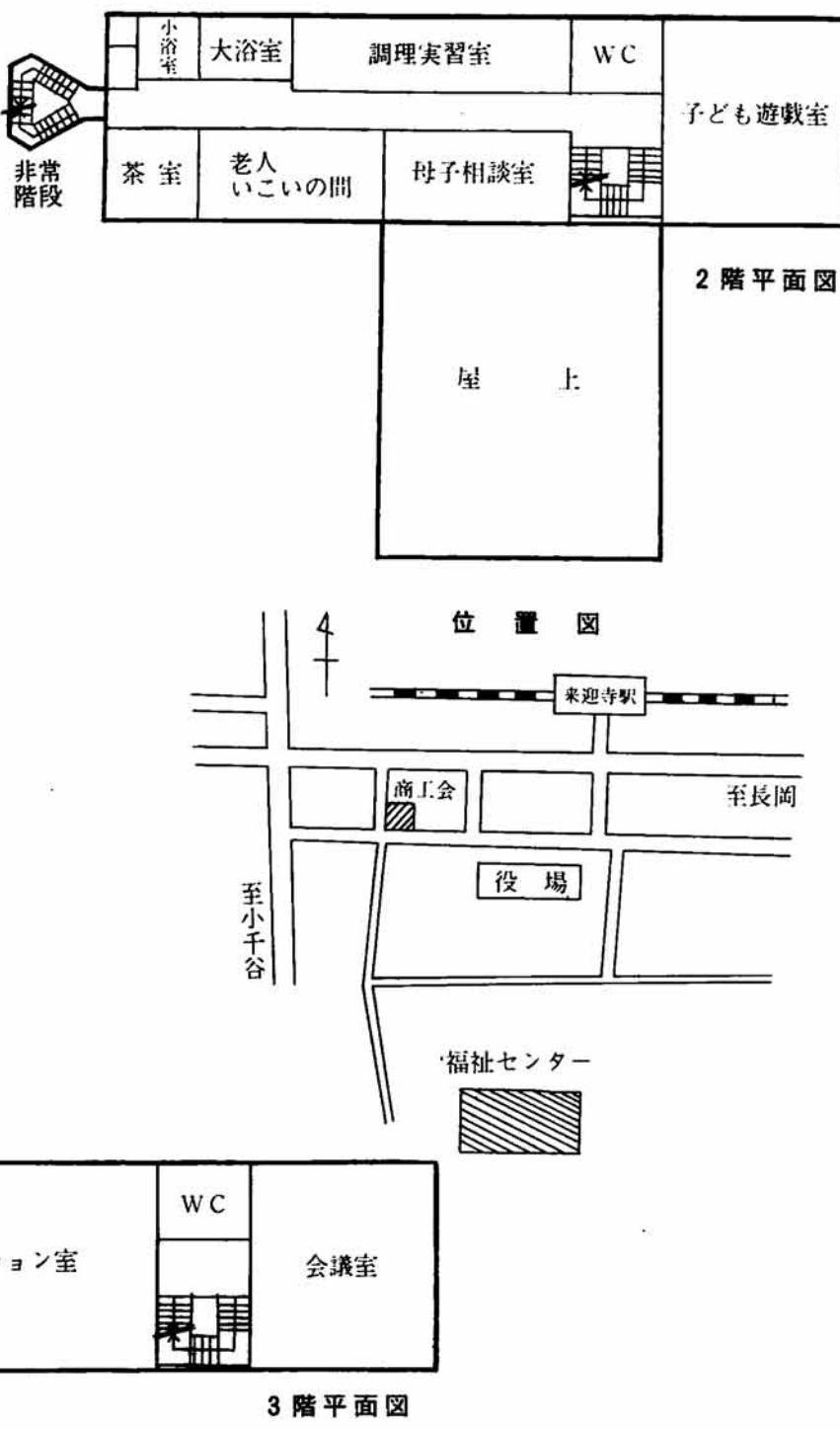
1階	577.8m ²	(174.8坪)
2階	361.8m ²	(109.4坪)
3階	361.8m ²	(109.4坪)
塔屋	24.9m ²	(7.6坪)
延面積	1,326.3m ²	(401.2坪)

- 敷地面積 約5,300m²
- 隣接公園面積 約4,600m²
- 建物内部配置

1階	会議室、図書室、ロビー、ポーチ、事務室、応接室、団体事務室、研修室、相談室、休憩室、機械室、便所
2階	老人憩の間、母子相談室、調理実習室、子供遊戯室、浴室、茶室、娯楽室、便所
3階	会議室、レクリエーション室、便所
塔屋	リフト機械室



工事の安全を祈ってくわ入れ



建設場所は役場庁舎から南へ二百メートルの位置で、現在すすめられている越路土地区画整理事業（通称前田住宅団地）の中にある、隣接に公園（面積四千六百坪）が配置され、都市計画街路及び区画街路の整備も計画的にすめられた理想的な住宅団地の真中に位置しています。

町民が気軽に利用できるこの総合福祉センターを設置することによって、生活に活力を与え、豊かな人間性をつちかうものであります。みんなさんの期待にそえるよう配慮してまいります。

完成をめざして着々建設工事が進んでいます。ご協力をお願いいたします。

完成予想図



建設費は一億二千六百万円で二階建 建設工事始まる

社会経済の進展に伴い都市化現象が促進されます。このことは往往にして人間疎外の風潮を生み、弱い立場の者がとりのこされ、人はややもすると近隣社会に対する関心を失ない、地域の連帯感に支えられた人間らしい近隣生活を困難にし、ひいては地方自治の原点である向う三軒両隣りの話し合いの精神を失わしめる恐れが生じています。

当町は福祉施設もさることながら、社会教育施設では独立した中央公民館等ではなく、これらの活動は役場庁舎、学校、商工会あるいは部落事務所を利用しておらず、町民の茶の間となるよう特に配慮しています。

気軽に誰れもが利用

来年十月にオープン

他町村に比して遅れている状況にあります。このようなことから、総合福祉センターの建設については町民の強い要望があり、この要望に伴ない、越路町議会において

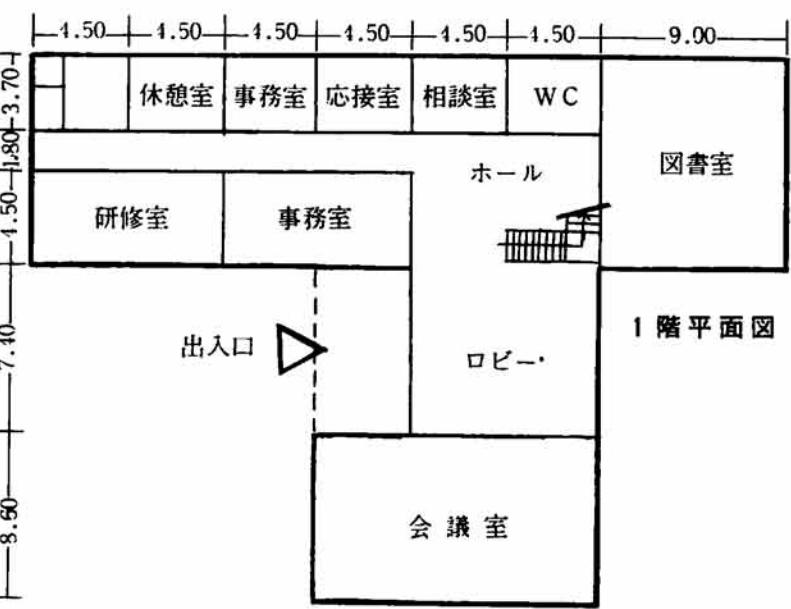
昭和四十七年十月四日町民会館（仮称）建設特別委員会を設置し、その後越路町福祉施設建設特別委員会として現在に至っており、昭和四八年十二月十五日同議会において福祉施設の建設（総合福祉センター等）を可決しております。この間、総合福祉センター建設の要望は日一日と強まり、社会福祉諸団体、社会教育諸団体及び越路町総合計画審議会、公民館運営

審議会等の諸機関からの早期建設要望がなされその完成が急務となっていました。

このようなことから、昭和五十年度重点事業として当初予算及び年度予算で建設事業費が予算化され建設着手となりました。

建設年次は昭和五十年度に建物を完成し、昭和五一年度に調度備品を整備し、昭和五一年十月オープンをめざしています。

福祉センター平面図



総合福祉センターは、こどもから老人まで広く気軽に利用できる施設として長い間、町民のみなさんの希望がありました。このたびようやく建設のはこびとなり、去る十月十五日無事完成の祈願をこめて起工式が行われました。建物は鉄筋コンクリート三階建、延面積一千三百一十六坪であり、建設事業費一億二千六百万円で株式会社大石組（長岡市南町、社長大石三男次）が施行することとなりました。また、設計管理は株式会社建築事務所（長岡市呂服町、社長細貝正芳）が施行します。

こんなときには必ず届出を
—届出は14日以内に—

国保にはいる場合	転入してきたとき	印かん
国保をやめる場合	職場等の健康保険をやめたとき	印かん・職場の健康保険をやめた証明書
その他	子供が生まれたとき	印かん・母子手帳・被保険者証
	転出するとき	印かん・被保険者証
	職場の健康保険にはいったとき	印かん・両方の被保険者証(職場の保険証が未交付のときは証明できるもの)
	死亡したとき	印かん・被保険者証死亡を証明するもの
	市町村内で住所がかわったとき	印かん・被保険者証
	世帯主や氏名がかわったとき	印かん・被保険者証
	世帯をわけたりいっしょにしたとき	印かん・被保険者証
	保険証をなくしたとき	印かん
	高額療養費の支給をうけるとき	高額療養費支給申請書

国民年金に老令年金受給者が生れ、まる四年になります。長い間の掛け金が実を結び、すでに年金を手にしています。しかし、こうした喜びのある蔭で、せっかく国民年金に加入しないがら、制度への無理解などから保険料を未納にし、年金を受ける資

明日では遅すぎる!
(国民年金)

秋季火災予防運動

11月26日～12月2日

- 世帯員の異動届けは早めに
- 世帯主は、自分の世帯に属する被保険者の資格に異動があつたときは、十四日以内に届出を役場にししてください。
- 世帯主は、加入や脱退などいろいろな届けをしたり、保険料や医療費の一部を支払ったり請求したりする責任があります。
- 保険証のとり扱い
- 保険証は(正しくは国民健康保険被保険者証といふ)国保に加入すると、一世帯に一枚づつ交付されます。
- 保険証は、国保の被保険者である

国保の給付

国民健康保険に加入している人は、次のような給付が受けられます。

こんなとき	その条件	その給付
病気になったとき けがをしたとき 歯が痛いとき	国保を取り扱っている病院、診療所へ被保険者証を提出	完全に治るまで診療が受けられます。かかった費用の3割は一部負担金としてお医者さんに支払います。残り7割は国保が負担します
たとえば旅行中の急病など、やむを得ない事情で被保険者証を使って医者にかかることができなかつたとき	本当にやむを得ない事情か否かを国保で審査のうえ	かかった費用について国保が審査決定した額の7割を払いもどします
あんま、はり、灸の施術を受けたとき。柔道整復師の施術を受けたとき	あんま、はり、灸は保険医の同意が必要	
コルセットを作ったとき 生血を輸血したとき	保険医の証明が必要	
一人一ヶ月一保険医療機関に対して支払う医療費の自己負担額が3万円をこえたとき		3万円をこえた分は全部国保が負担します
子どもが生まれたとき		助産費40,000円が支給されます
出産したことを保育するとき		育児手当金6,000円が支給されます
加入者が死んだとき		葬祭費10,000円が支給されます

国民健康保険の届出についてお願い

るという証明書であり、同時に、

お医者さんの診療を受けるときの

受診券の役目を果たすものですか

格を失いかけています。

そのため、このような人を対象

に、今年の十二月三十一日までな

ら五年前、十年前の古い未納期

の穴埋めができる保険料特例納

時効となつた保険料も特別に納められる」の方法がとられています。

この特別納付は、失いかけた受

給権をよみがえらせるばかりでな

く、これまでの未納期間をとりも

どし満額年金を受けとるためにも

活用できます。

保険料は、未納月一ヶ月につき

九百円、昭和四十八年三月分まで

の未納保険料(強制加入期間)

限ります。

残された最後のチャンスを生か

して、あなたの老後を守りましょ

電話用配管を忘れずに

家屋の新築、改築でとかく忘れてやすいのが電話用の配管です。電話の位置や将来の電話増設計画などを考へ、大きめの配管を設備してください。

くわしくは電報電話局へ

電話 東北電力長岡営業所

ダコが販売され、一種のブリ

ムが起きていています。このタコ

が電線にひっかかり、タコを

取ろうとして誤って高压線に

つからつた場合は、自分で

とらないで東北電力に連絡

しましょう。

一、電線の近くでは、タコあ

げなどの遊びはしない。

二、万一電線にタコなどがひ

つかつた場合は、自分で

このようない事故を防ぐため、

次の点について注意します。

この事故が各地に起きていま

ます。

防止のお願い

までもそこにとどまりたい気持ちのせいか足のはこびはしだいに運くなっています。

戦後三十年、昔のでき事のように語り伝えられようとしている今日、この平和な日本の國が永遠につづくことを願っている遺族のうしろ姿がありました。



▲秋の日差しを背にいちょう並木を歩く遺族



▶遺族の浄財で建てられた大鳥居



▶選手宣誓をする三島町



見学の後、九段会館に一泊、翌朝秋晴れの下、東京から直接参加された遺族数名とともに、今春遺族の浄財によって完成した大昇殿参拝はおごそかに行われ、和日本の建設を念じながら本殿へと向い、英靈と涙の対面となりました。

十月十日、町連合遺族会(参加者五十五名)は東京九段の靖国神社に参拝しました。戦争の犠牲となるられた肉親の有りし日を偲び、家に残された母子の苦しかった當時の生活を思い出し新たな涙をしておられました。

この参拝旅行は、遺族の方々の強い要望により実現したもので、十月中旬に到着、国会議事堂運動会を行いました。

三島・古志郡の老人クラブ連合会は、十月七日三島町体育館で大運動会を開催されました。

この後、宝物遺品館を見学し戦争の悲惨さを目あたりに見、当時の思い出と共にいつまでもいつも大切にとり扱いましょう。

この運動会は、初めて開かれたもので、郡内七か町村の老人クラブと寺泊老人ホームからの参加で

英靈と涙の対面となりました。



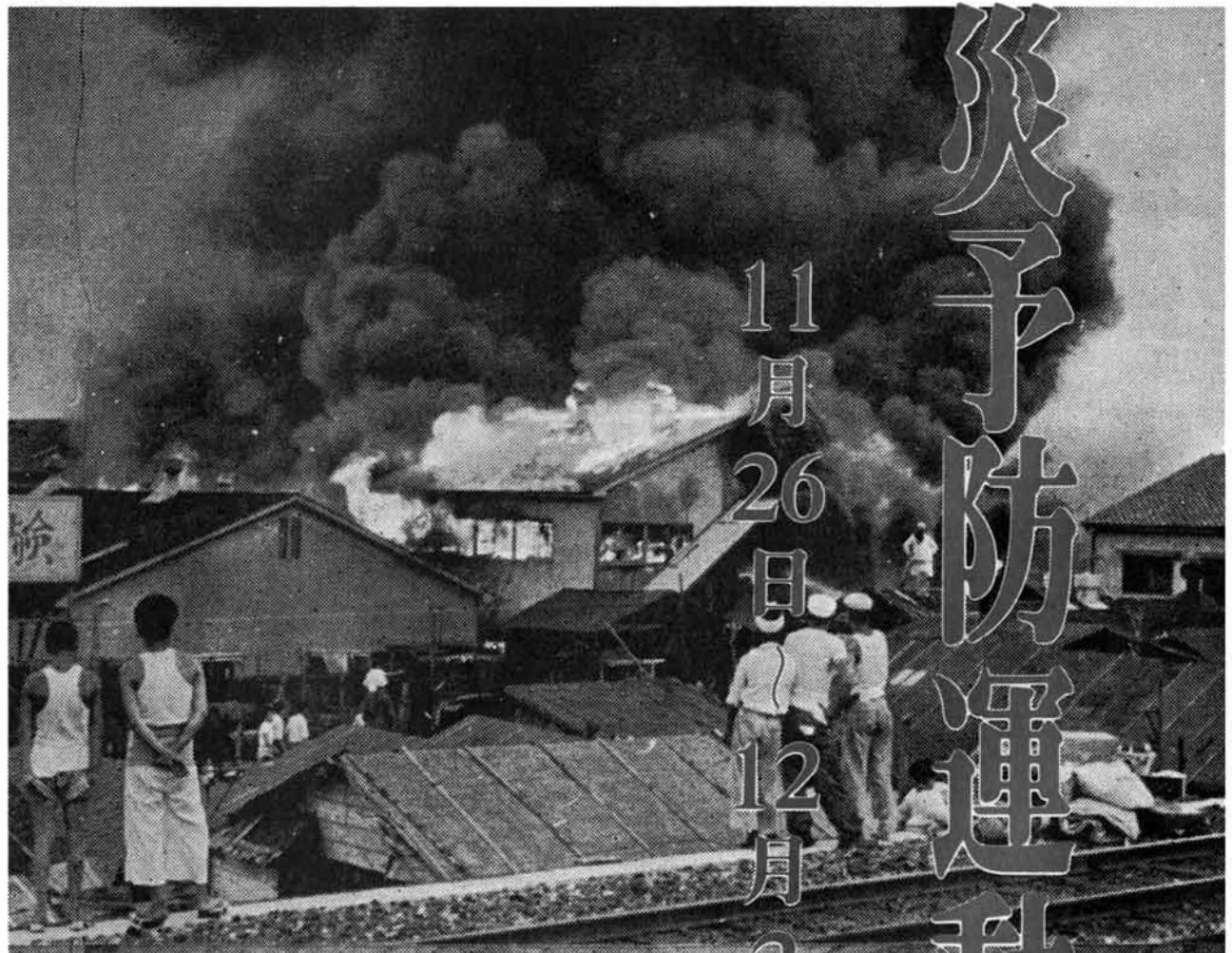
広報 2月号

■ 発行 / 越路町役場 (新潟県三島郡越路町) T E L (02589) 2-3111 ■ 印刷 / 大川印刷株式会社

火災発生状況(1~10月)

	火災件数	死傷者数	損害額（千円）
新潟県	911	177	2,662,085
越路町	5	2	8,250

火



11月
(特集号)

生活の一部にしよう火の点検

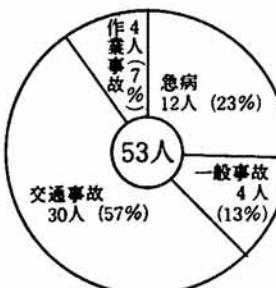
昭和50年度 越路町消防団事業内容

月	事業名	実施主体	実施内容
毎月	越路町防火定期点検	全各團部	毎月1回 自動車隊、有線放送、町報でP・R 毎月2回以上 機械器具、水利施設の点検整備
4	春季火災予防運動定期予防査察	全全幹團部	4月～5月 県下一斉、初日に自動車隊P・R 5月～一般家庭の一斉点検、山火事防止標識の掲出 5月～6月 町内防火対象物予防査察
6	幹部初任者訓練 ラッパ隊練習開始 団指導者研修会 分団演習と操法選考会	訓練部長 ラッパ隊 県消防学校 全團	6月 初任者は49年度以降入団者 6月 越路中学校にて毎週火・金曜日 6月～7月 小千谷山本山にて 6月 分団演習3会場
7	郡一日講習、操法大会 町総合消防演習	郡支会全團	7月 和島村、幹部初任者が参加 操法大会6部参加(朝日) 7月 岩塚小学校
8	郡連合演習、操法大会 盆祭礼の防火運動 農繁期の防火運動	郡支会各全團	8月 山古志村第7・8・9分団、第2号車参加 操法大会は3号車(飯塚)が参加、優勝 農作業場の予防査察 消火器斡旋
9	県消防大会	県消防協会	9月 上越市にて
10	分団演習	全團	10月 3会場
11	機械科講習 秋季火災予防運動定期予防査察	県消防学校全團幹部	11月～12月 新潟県消防学校 11月～12月 一般家庭の一斉点検 11月～12月 町内防火対象物の予防査察
12	年末年始の防火運動	全團	
1	消防出初式 幹部会議	全本團部	1月6日 新年度事業計画審議
2	団指導者研修会 点検	県消防学校全團	雪中における消防水利の確保
3	消防記念日		3月7日

越路町の防火デーは
毎月一日です。ご協力下さい。

この期間は十一月下旬ごろから十二月前半にかけてと、十一月下旬から一月上旬ごろにかけて、冬型の気圧配置が現われやすいのみで、雪は海岸地方から平野部を中心に多く降ることがあるでしょう。

この冬の天候は、冬の前半に冬型の気圧配置が強まり、気温は平年よりやや低いでしょう。後半は寒さの厳しい時も



三ヶ月気象予報 十一月から一月

ありますが、おおむね平年並
や高く経過するみ込みです。

十一月十三日午前二時半から五時までの間、寿さんにご連絡下さい。消防団も捜索に協力第九部に、普段着姿(縞のモンペイ、雨靴(ペイジュ)で、家を離れ音信不通となつている飯島の佐藤なか一(六十才)さんをみられた方は反応を、令木重

尋人“ばあちゃん” 捜索に協力／消防団員



